

政策会議の議事要旨

1 開催日時 令和4年(2022年)11月24日(木)14:40~15:26

2 出席者 知事、副知事、教育長、産業政策監、企画振興部長、総務部長、県民文化部長、健康福祉部長、環境部長、産業労働部長、観光部長、林務部長、会計管理者兼会計局長、佐久地域振興局長、上田地域振興局長、諏訪地域振興局長、木曾地域振興局長、松本地域振興局長、北アルプス地域振興局長、長野地域振興局長、北信地域振興局長

3 議事等

議題	新たな行政・財政改革方針(案)について
担当部局	総務部
概要	<ul style="list-style-type: none">・今年度策定する新たな行政・財政改革方針(案)について、認識共有を図る。
主な意見等	<ul style="list-style-type: none">・方針(案)について、細かすぎると、何が手段で、何が課題かが見えなくなるため、実行する取り組みを選定すべき。・知事、部課長、現場の職員で感じている課題、問題意識は違う。見る視点によって様々な意見が出るので、上司、部下でもっと話す機会を設ける必要。・自分のやっている仕事が、何に貢献できるかわかっているのといないので、多忙感は変わる。・県民に近い職員が、これを変えていかなければというものを起点に、組織として動くのが理想。・知事が、上司が、国がこういっているからやっているという発想を変えていかなければいけない。・昨今は、定型業務に比べて非定型業務にプライオリティがおかれていないか。・時間を大事にする組織になってほしい。・県民起点となり考える必要。地域振興局や保健所等、県民に身近な行政組織の連携の視点も入れるべき。・今は事務分担にこだわりすぎていないか。一人に業務が集中してしまうことが、不祥事の要因になってしまう。・仕事をする上では、職場の雰囲気も非常に大切。明るい職場を作っていく必要がある。
協議の結果	引き続き検討